

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	A コース「隠岐の島の自然と海洋生物」		
実習内容	<p>磯生物の採集を通して身近な海洋生物の多様性、特に日本海島嶼域の海洋生物相について体感し理解を深めるとともに、自ら採集した海産動物を使って基礎的な動物生理学、動物行動学の実験を体験します。</p> <p>【磯生物の生態観察】 隠岐の島の潮上帯から潮下帯までの磯生物をシュノーケリング*により観察し、観察・分類を通して各動物の分布、形態学的特徴や生活形について理解する。採集方法は海況に合わせ、シュノーケリング、船上からのドレッジ法、トラップ法、夜間灯火採集などによる。 (*シュノーケリングの際には、ウエットスーツを着用します。)</p> <p>【海洋生物を使った生理学・行動学実験】 自ら採集した海産動物を使って動物生理学・行動学の基礎的な実験生物学を体験する。例として、精密酸素消費量測定による代謝量と体重のアロメトリー、アメフラシの神経細胞の同定と単離、等脚類の交換性転向反応、ウミホタルの発光などをテーマに観察を行い、各自が立てた仮説に基づいて実験を行う。</p> <p>詳しくは5月頃に各大学に送付される募集要項やHPをご覧ください。</p>		
実習内容キーワード	シュノーケリング採集、系統分類、動物生理学、理科教育		
担当教員氏名・所属・役職名	広橋教貴・島根大学生物資源教育研究センター・教授 吉田真明・島根大学生物資源教育研究センター・准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	仲矢史雄・大阪教育大学科学教育センター・准教授		
対象学生・学年	原則として学部学生	開講期間	平成29年8月17日(木) 午後～8月21日(月) 昼解散(前泊可)
開講大学・施設名	島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター海洋生物科学部門(隠岐臨海実験所)		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814	F a x	08512-2-1814
e-mail	okimbs@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/mbss.htm
交通案内	松江から隠岐へ：松江駅バスのりば⑨より七類港へ(隠岐汽船連絡バス：7時55分発)。七類港より西郷港までフェリーおき(9時00分発)で2時間25分。西郷港より実験所：隠岐一畑交通バス停「ポートプラザ」12時09分発、隠岐病院行き。「隠岐病院」より都万向山行きに乗り継ぎ「加茂」下車。下車後、加茂大橋を経て湾沿いの道を1.3km。加茂トンネルを出ると実験所。西郷港より6.5km、タクシー利用可。米子からも連絡バスが出ています。詳しくは実験所HPを参照して下さい。		
費用	約6,000～7,000円程度(宿泊費および食費)		
授業科目名	臨海実習Ⅳ(公開臨海実習)		
単位数	1単位	定員数	15名程度
授業料の徴収について	国立・公立・私立を問わず徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。6月26日(月)消印有効		